

神戸・里山暮らしハンドブック制作業務委託事業者募集 QA

項目	内容	回答
募集要領		
6(3)応募方法	運営責任者の経歴・従事業務調書に「業務に関連する所有資格」の記載個所が御座いますが、本件募集において必要・想定されている資格などは御座いますか？	必須となる資格はございませんが、当ハンドブックの作成にあたって、関連する資格をお持ちでしたらご記入をお願いします。
仕様書		
3 業務の内容	里山暮らしで紹介するのは、北区・西区の中の、どちらのエリアでしょうか？具体的な地域名や地名などがありましたら、お教えください。	北区・西区の農村地域で、おおむね人と自然との共生ゾーンの指定等に関する条例（平成8年神戸市条例第10号）第2条第1号に規定する人と自然との共生ゾーン区域内になります。 <a href="https://www.city.kobe.lg.jp/a99375/shise/kekaku/kezaikankokyoku/symbiosis.html">https://www.city.kobe.lg.jp/a99375/shise/kekaku/kezaikankokyoku/symbiosis.html</a>
	都市と農村が近い神戸の特性を活かした「神戸・里山暮らしの推進」の対象として考えておられるのは、具体的にどの地域を指しているのでしょうか？中でも重点地域として特に推進して	上に同じ

	<p>いる地域があれば伺いたいです。</p>	
	<p>例えば「京阪神エリア在住の潜在的移住希望者をターゲットにしたい」「主に子育て世帯をターゲットにしたい」など、期待する読者想定はありますでしょうか。</p>	<p>京阪神エリアだけでなく、首都圏も視野に入れております。また、主に子育て世帯をターゲットにしたいと考えております。</p>
	<p>ターゲット範囲は、全国の都市部に在住で移住を考えられる方、という認識で正しかったですか？</p>	<p>上に同じ</p>
	<p>「A4 サイズ、カラー20 ページ程度」とありますが、判型やページ数の提案は可能でしょうか？</p>	<p>可能です。</p>
	<p>実制作に必要な場合、web「神戸・里山暮らしのすすめ」に掲載の情報や画像は使用可能でしょうか？</p>	<p>基本的には可能ですが、画像を加工するなど、使用方法によってはweb 制作事業者との協議が必要となる場合があります。</p>
	<p>予算範囲内であれば、誌面と動画・SNS をリンクさせるなどの訴求方法の提案は可能でしょうか。</p>	<p>可能です。</p>

	媒体効果を高めるため、web や SNS 等を利用する追加提案は可能でしょうか？	可能です。
	これまでに各制度を利用し移住を果たされた方は、どれくらいの方がいらっしゃるのでしょうか？（取材対象者について検討する上で、お聞きしたく存じます）	農村定住促進コーディネーターや、空家バンク制度を活用した移住実績は 39 件（H27～R1）です。
	実際の移住者や元々の地域住民など、誌面掲載する取材対象者をご紹介いただけるのでしょうか？	紹介可能です。
	過去事例をもとにした予算シミュレーションなど、金額的な情報の掲載は可能でしょうか。	可能です。
	特定の店やスポットなどの情報の掲載は可能でしょうか。	可能です。ただし、法令違反が疑われる場合など、市と協議が必要になることがあります。神戸里山暮らし関係の事業を活用したお店や場所等の掲載は可能です。
4 成果物	ハンドブックはどのような場所・シチュエーションで配布される	定期的に行っている里山暮らし相談会や移住・定住関係イベント、市の移住相談窓口での配布、また、神戸の農村での起業を目指す方向けに実施している「神戸農

	予定でしょうか？	村スタートアッププログラム」受講生等に配布を予定しています。
	成果物(ハンドブック)の配布先・配置場所、配布対象者など活用予定を伺いたいです。	上に同じ
	当媒体は、主にどのような使われ方を想定しているのでしょうか？(例:イベントで配布／全国の移住相談窓口配架／問合せ者に送付、など)	上に同じ
	当媒体の配布期間の想定をお聞かせ下さい。	配布期間は特に設定しておりません。
5 納期・納入場所	納品場所として、「経済観光局農政計画課、その他本市の指定する場所」とありますが、その他本市の指定する場所とは具体的にどのような場所を想定されていますでしょうか。具体的な場所とその数をお教えください。	北区・西区に配置している農村定住促進コーディネーターやふるさと回帰支援センター(東京都)等の移住相談窓口、その他庁内の関係部署等 10 か所程度を想定しています。